

コンビネーションガス警報器 使用マニュアル



山梨産業保健推進センター

【各部の名称】



1 . 測定前の準備

(1) 電池の充電

充電器の電源プラグをコンセントに差し込みます。

本器を充電用接点があうように充電器にセットします。
充電ランプが点灯します。(充電時間 : 最長 9 0 分)

充電ランプが消灯します。
充電終了。

本器を充電器から取り外します。

充電器の電源プラグをコンセントからぬきます。

(2) 日付・時刻の設定

[DISP] ボタンを押しながら、[POWER / MODE] ボタンを押します。
時刻設定画面が表示されます。

[年] [月] [日] [時] [分] の項目順に設定を行います。

[POWER / MODE] ボタン : 項目の送り
[DISP] ボタン : 数値の戻し
[AIR] ボタン : 数値の送り

[分] の項目の送りをすると測定モード画面になります。

2 . 測定

(1) 通常測定

[POWER / MODE] ボタンを押し、電源を入れます。
LCD表示部に以下の自動表示がされます。

- ・ LCD表示部 : 全点灯
- ・ 警報ランプ : 点滅 (約 3 秒間)
- ・ バックライト : 点灯、約 2 0 秒後に消灯
- ・ 警報ランプ : 消灯
- ・ 年月日及び時間の表示
- ・ 電池電圧値の表示 (約 3 秒間)

付属のストラップとベルトクリップを本器に付け、作業服のベルト等に固定するように付けて落下しないようにします。

通常測定モードで測定が開始されます。
O₂濃度 H₂S濃度 CO濃度 HC濃度 O₂濃度の順に3秒間づつ繰り返し表示されます。

〔 DISP 〕 ボタンを押すと表示の切り替えが出来ます。

- 1 回押す...硫化水素 (H₂S) 表示
- 2 回 ...一酸化炭素 (CO) 表示
- 3 回 ...可燃性ガス (HC) 表示
- 4 回 ...酸素 (O₂) 表示

(2) 各項目の測定表示

酸素(O₂)の測定表示

〔 DISP 〕 ボタンを1回押します。

〔 POWER / MODE 〕 ボタンを押して、表示を切り替えます。

- 1 回押した場合...電源〔 ON 〕からのO₂下限値の表示
- 2 回 ...電源〔 ON 〕からのO₂上限値の表示
- 3 回 ...現在のO₂の濃度表示

硫化水素 (H₂S) の測定表示

〔 DISP 〕 ボタンを2回押します。

〔 POWER / MODE 〕 ボタンを押して、表示を切り替えます。

- 1 回押した場合...電源〔 ON 〕からのピーク値を表示
- 2 回 ...現在のSTEL値を表示
- 3 回 ...TWA値を表示
- 4 回 ...現在のH₂Sの濃度表示

一酸化炭素 (CO) の測定表示

〔 DISP 〕 ボタンを3回押します。

〔 POWER / MODE 〕 ボタンを押して、表示を切り替えます。

- 1 回押した場合...電源〔 ON 〕からのピーク値を表示
- 2 回 ...現在のSTEL値を表示
- 3 回 ...TWA値を表示
- 4 回 ...現在のCOの濃度表示

可燃性ガス（HC）の測定

〔 DISP 〕 ボタンを 4 回押します。

〔 POWER / MODE 〕 ボタンを押し、表示を切り替えます。

1 回押した場合...電源〔 ON 〕からのピーク値を表示

2 回 ...現在のHCの濃度表示

指示がずれる等の場合は、エアー校正を行い指示をゼロに戻してから再度、測定を行って下さい。

（ 3 ） エアー校正

通常測定モードにします。

〔 AIR 〕 ボタンを押し続けます。

ブザーが鳴ります。

LCD表示部に〔 ADJ 〕と表示されたら、〔 AIR 〕 ボタンを離します。

3 . 測定終了後の手順

ベルトからベルトクリップ等を外します。

〔 POWER / MODE 〕 ボタンを 3 秒間以上押し続け、電源を〔 OFF 〕にします。

本器を充電器に取り付けます。

《このマニュアルを使用されます方へ》

- ・このマニュアルは、山梨産業保健推進センターの業務上での利用を目的として作成されたものです。その利用目的外での使用に対し、取扱上で発生することと異なる可能性がありますので予めご了承下さい。
- ・このマニュアルに関し、無断での二次使用はご遠慮いただきますようお願いいたします。